

(仮称)小平市第三次みどりの基本計画(素案)に対するパブリックコメントの実施結果

1 実施の概要

期 間	令和2年11月16日(月)～令和2年12月15日(火)	
意見応募者数	3人 (市内在住3人) (40歳代1人、50歳代1人、70歳以上1人)	
提出の方法	持参	—
	送付	—
	ファクシミリ	—
	メール	1人
	市ホームページ	2人

2 意見に対する対応状況

反映済み	0件
反映する	0件
反映しない	1件
参考意見	3件
その他	0件
合計	4件

3 意見への対応

番号	ご意見	検討結果	対応
1	<p>(提案) 水と緑の憩いの広場「あじさい公園の生まれ替り」(構想)</p> <p>1 基本案 あじさい公園を周りの地盤に合わせて盛り土をして多少起伏がありなだらかな芝生地盤を構築する。そして流れる水の有る細長い池を目玉として紫陽花畑や立ち木を縮小し種々雑多の樹木を配置し運動等の出来る広場簡易ベンチも設けトイレは移設する。*かなりの難問題点は置いておく。</p> <p>2 いきさつ 公園は小平駅から数分でグリーンロードの美しい桜並木に面していて立地条件等素晴らしい公園である。 だが公園は3千平方メートル位あるが高さ平均1.3m位の窪地となっていて余りが少なく紫陽花の勢いも衰え、あじさいまつりの期間のみの利用のようだ。</p> <p>3 概要 (1) 流れる水の有る池は小川用水路から水を貰い裸足で入れるよう浅くして細長くくねくね曲げて地盤と水面の深さは20cm位とする。 恒例の灯籠流し祭りに流れる水に浮かべて流す。涼みながら各自動画を撮る。 灯籠流し祭りをテレビ番組で放映し小平市の良さを自慢する。 (2) 種々雑多の樹木の配置は大きい松の木は半分位残す。水との関連から柳、冬桜、銀杏、紅葉、きんもくせい等。 (3) 紫陽花畑は20%位と縮小し東側に設け新品種と移植を半々にする。 (4) 広場は高齢者達がラジオ体操 そのあと簡易ベンチで語り合う。こだ健体操、5レンジャーも来る。</p> <p>4 問題点 約2千立方メートルの土は都・水道局工事の発生土等を気長に安く手に入れる。</p>	<p>本計画において、具体的にあじさい公園を位置付けた取組はありませんが、公園・緑地・用水路等の適切な整備・維持管理に取り組み、利用しやすく魅力のある公園づくりに努めます。</p> <p>あじさい公園を会場とした行事については、こだいら観光まちづくり協会と連携しながら、引き続き小平の魅力として発信していきます。</p>	参考意見

番号	ご意見	検討結果	対応
2	<p>(提案) 人にやさしい柳の木で小平駅南口附近のグリーンロードの緑化(構想)</p> <p>1 いきさつ 小平市では美しいグリーンロードが有り小林市長の訓話でも聞いているが、駅附近は市街化されていて、10数本の桜(葉と桜が同時に咲く)は重みで風雨に対し不安定で余り見てくれが良いとは言えない。</p> <p>2 構想の概要 (1) 現在の10数本の桜の木をたけのこ公園等に移植して。環境にもやさしい(根強く、成長が早く、風雨に強く、手入れも簡単で有る)柳の木に植え替える。 (2) そして今の10数本の柳の植木の左右にも15本位の柳の木を増設する。 (3) 更に松屋、モンブラン店寄りの西以降の都水道用地内となるが適所にランダムに15本位の柳の木を植える。</p> <p>3 概要のステップ (1) 諫早ビル沿いの8か所の東端に増設9本の柳通りとする。 (2) ルネ7沿いの3か所の東端(曲がり角)に増設5本の柳通りとする。 更に都営アパート北サイドの茂みにも2本の柳を植える。 (3) ロータリー南端の4か所の西側の喫煙所の両サイドに2本増設6本の柳通りとする。 更にその対面となる花畑(ぶるべーのモニュメントの西側)にも5本位の柳を植える。ハイカー達への柳通りのトンネルがねらいだ。</p> <p>4 都水道用地内となるが松屋、モンブラン店寄りの西以降の概要 (1) 松屋沿い ①松屋と山でんの都水道用地内に2本の柳を植える。 ②自転車置き場の真中と西端に無理して2本の柳を植える。 ③更にクリーニングイイノの隣地に2本の柳を植える。</p>	<p>小平市が管理している敷地については、「あかしあ通りグリーンロード化基本計画(平成22年度～令和元年度)」に基づき、平成23年度の道路整備工事にあわせ、狭山・境緑道のサクラ並木の連続性を保つことを目的としてサクラを植栽したことから、現時点で植替えは考えておりません。 引き続き、街路樹の整備や駅前広場等の緑化などにより良好な景観づくりに努めます。</p>	反映しない

番号	ご意見	検討結果	対応
	<p>(2) 白矢眼鏡医院沿い</p> <p>①モンブラン店のらせん階段の近くに1～2本の柳を植える。</p> <p>②続いて白矢眼鏡医院～よっちゃん酒場辺りまで茂みを縫って6本位の柳を植える。</p> <p>(3) クリーニングイイノ以降東村山市となるが、萩山神社辺り迄適所にランダムに20本位の柳の木を植えたい。</p>		
3	<p>玉川上水の豊かな自然に一目惚れ～鷹の台駅近くに引越してきて十数年になります。犬の散歩や娘と遊びに毎日のように中央公園を利用しています。四季を感じながら色々な遊びができ、とても満足度の高い公園だと思いますが、あったら良いと思うのは、美味しいコーヒーや軽食のあるカフェ、グラウンド利用者用の更衣やシャワーのできる場所（男性がグラウンドで着替たり、夏は遊具エリアの水道で汗を洗い流している所を見かける）、大人（中高大生なども）向けの運動器具です。無い方が良くと思うのは、砂場や芝生、噴水の柵です。他には大・小イベントや出店もやりやすくなると思います。</p> <p>鎌倉公園について～今年度から市民農園に参加していて、そこは畑の近くに公園があり、子どもたちは公園で遊び（畑の作業を長時間続けるのはまだあきてしまって難しい）親は作業でき助かります。農業公園内に調理や煮炊きできるキャンプ場のような場があると子どもたちも楽しく参加しやすいかと思います。地域の交流の場にもなっていくと思います。火が使える、管理する方などがいるなら、プレーパークをつくって欲しいです。こだいらのプレーパークは月に一回程度の開催ですが、市民が中心となり行政にサポートしてもらいながら開催日を増やして行けたらと思います。子どもたちの遊びを中心に地域の方の学び合い、助け合い、交流の場になると思います。</p>	<p>公園内の施設等については、公園の利用しやすさ、費用や設置スペース及び安全性の確保などの観点を踏まえ検討し、より良い公園づくりに努めます。また、本計画では様々な活動の場としてのみどりの活用を位置付けており、イベントを目的とした公園等の活用促進を図るため、利用方法などについて広報を行います。</p> <p>本計画では、既存の農地を活かした農業公園の整備を取組として位置付け、鎌倉公園の整備を進めることとしています。整備については、地域の交流の場としての視点も持ち、別途策定中の鎌倉公園整備基本計画等に方向性を示していきます。</p>	参考意見

番号	ご意見	検討結果	対応
4	<p>地域懇談会に参加しました。この10年間でこの素案のように実行できたら今よりもみどりが減らなくなります。すごく良くまとめてくださったと思います。</p> <p>そしてこれから新しくできる公園には沢山のみどりを植えて将来的には今よりも小平市内の緑被率がアップすることを望みます。</p> <p>テレビ番組の小平特集でグリーンロードが1位だったように、小平の魅力はみどりです。しかし、国が相続税制度を変えない限り、農地がどんどん減っていきます。そして、残念ながら、中央公園の雑木林を通る大きな道路計画によりみどりがこの10年間で確実に減ってしまいます。新たにできる鷹の台公園にはそのかわりに沢山の樹木を植えて欲しいです。成長を楽しみにできるようにどんぐりの里親制度などで市民が植えることが良いと思います。その道路と府中街道の沿道の緑化をみどりの軸にとありますが、小川町交差点から北の府中街道の緑はとても残念な感じがしており、歩道の街路樹がもっと豊かな緑になればと思います。</p> <p>小平市が民有地を買い取る場合には、そこには沢山の木を植えて欲しいです。公共施設マネジメントの説明会にも参加しており、市の財政状況が厳しくなっていくと話を聞いていますが、予算が不足する部分は民間の力を動員して時間をかけて森をつくるようなことができれば素晴らしいと思います。アウトドアの施設やプレーパークのような自然を体験でき学べる場所にするなど。</p> <p>以前子どもキャンプ場が青梅街道から少し入ったところにあり、大きな木が何本もありとても素敵な空間でした。区画整理で立派な木が何本も切られてしまいました。畑になるなら木を残して欲しかったのでとても残念でした。これからは木を残していただきたいと思います。</p> <p>鷹の台駅前ロータリー予定地にある桜の木もそのまま保存して欲しいです。ぜひみどりの小平を未来の子どもたちにも残して、つないでいきたいです。</p>	<p>本計画では、小平の豊かなみどりである小平グリーンロードをまちの魅力を高める重要なものとしています。市内のみどりは減少傾向にあります。みどりの創出・保全により目標としているみどり率の維持に努めます。</p> <p>鷹の台公園の整備内容等については、現時点で未定ですが、近隣住民のご意見などを参考にしながら検討し、道路については東京都と調整しながら沿道の緑化を推進します。</p> <p>民有地については、生垣造成補助制度や保存樹林・保存竹林制度の継続運用に取り組むとともに、企業敷地内における緑化については、施設管理者と連携を図りながら良好なみどり環境の維持・向上に努めます。本計画の各取組については、市民、事業者、行政が連携して進めていきます。</p> <p>また、各都市基盤整備については、既存の樹木や畑などのみどりの保全に努めながら、担当部署により計画的に進めていきます。</p>	<p>対応</p> <p>参考意見</p>